

ALS治療研究最前線 2018

IBC グラント 研究報告会

日時:2018年**11月25日** (日)
12:30~17:10 (受付12:00より)
会場:**ビジョンセンター田町 202**
〒108-0014 東京都港区芝5-31-19
ラウンドクロス田町

2014年の夏、アメリカで始まった アイスバケツ・チャレンジ(IBC)。毎年皆様からの善意のご寄付は ALSの原因究明と治療法に関する 研究に役立てられました。今年も4人の先生方にお越しいただき、その研究の成果を患者・家族向けに、わかりやすくお話しいたします。今年度が最後の報告会となります。是非お越しください。

三本博先生

コロンビア大学神経科教授
前ALSセンター長

「アメリカにおける治療研究
とALS臨床治験ガイドライン」

井上治久先生

京都大学
iPS細胞研究所教授

「Src/c-Abl 阻害薬実用化の
ためのALS治療効果予測」

伊東大介先生

慶応義塾大学医学部
神経内科専任講師

「筋萎縮性側索硬化症の根
本治療に向けたモデル動物
の確立と病態解明」

郭伸先生

東京大学大学院
医学系研究科客員研究員

「特異的にカルシウム透過性
AMPA受容体に作用するRNA
アプタマーによるALSの分子標
的治療法の開発」

主催:日本ALS協会(参加費無料)

参加申込:氏名、所属、車椅子(同行者の人数) 明記の上、日本ALS協会事務局まで

Email: jalsa@jade.dti.ne.jp

Fax : 03-3234-9156

